

平成 29 年度 施策評価表



施策	1602	観光受入体制の整備	施策推進担当部	産業振興部
施策の方針	自然や歴史を活かした観光地の魅力向上や、誘導サイン、説明版など観光基盤の整備に努める。また、情報発信やプロモーション活動の強化を図るとともに、観光推進体制の充実と人材育成に努める。			

【DO（実施）】

基本計画における目標値

指標名	単位	基準値 (H26)	H28目標値	H29目標値	H30目標値	H31目標値	H32目標値	H28年度	
			H28実績値	H29実績値	H30実績値	H31実績値	H32実績値	達成率	進捗率
① 市内主要観光施設の年間入場者数	万人	65	60 57.0	63	65	68	70	95.0%	81.4%
② 観光ボランティアガイドの会員数	人	25	30 28.0	31	32	33	35	93.3%	80.0%
③ 外国人宿泊者数（年間）	人	2,000	4,792 1,796.0	4,844	4,896	4,948	5,000	37.5%	35.9%
④									
⑤									

施策達成状況の説明

主要観光施設（大村公園、野岳湖公園、琴平スカイパーク、裏見の滝自然花苑）の入場者数は、熊本地震の影響等により前年を下回り、目標値を下回った。

観光ボランティアガイドの会員数は、新規加入、退会ともなく前年と同数で、目標値を下回った。

外国人宿泊者数は、造船関係労働者の減少が影響し、目標値を大きく下回った。

施策経費

(単位:千円)		H28年度 決算	H29年度 予算	H30年度 見込	特記事項
内訳	事業費	84,947	59,729	61,922	
	国庫支出金	0	0	0	
	県支出金	0	0	0	
	地方債	0	0	0	
	その他	3,554	4,370	4,821	
	一般財源	81,393	55,359	57,101	
	人件費	23,411	19,639	-	
フルコスト	108,358	79,368	-		

施策の概要

160201	観光地の魅力向上	大村公園をはじめとする自然豊かな観光地の魅力向上を図るため、「オオムラザクラ」や「クシマザクラ」、季節の花々などを植栽し、四季を通して楽しめる観光地づくりを目指します。また、玖島城跡や武家屋敷街、日本初のキリシタン大名「大村純忠」、天正遣欧少年使節など、各種の観光資源の効果的な活用を図るとともに、市民に親しまれる魅力ある観光地づくりを進めます。
160202	観光基盤の整備	市内を訪れる観光客が安心して快適に観光できるよう、誘導サインや地点サイン、説明板、トイレ、駐車場など計画的な基盤整備に努めます。特に、外国人観光客の受入体制の強化を図るため、4か国語表記の看板整備を進めます。
160203	情報発信・プロモーション活動の強化	国内外の観光客の誘客を図るため、ホームページやパンフレット、ガイドブックなど各種広報媒体を整備し、インバウンド対策として、多言語による情報発信やPRを強化します。また、ターゲットを明確にした、きめ細かで戦略的なプロモーション活動を強化します。
160204	観光推進体制の充実と人材育成	市民や観光関連団体、ホテルや飲食店等の事業者、行政など、官民一体となった観光地域づくりを推進します。また、観光客の受入体制の強化を図るため、接遇研修や語学研修、観光ボランティアガイドの養成など、観光人材の育成に努めます。

【CHECK (評価)】

<p>施策を達成する上での問題点・課題</p>	<p>観光スポットである大村公園は、春から初夏にかけて多くの観光客が訪れているが、四季を通して楽しめる魅力ある観光施設が整っていない状況にある。</p> <p>また、歴史的な史跡（主にキリシタン史跡関係）についても、駐車場やトイレなど、観光客の受入れ環境の整備が必要である。</p> <p>更には、観光情報の発信力が弱い状況にあり、更なるプロモーションの強化と観光コンベンション協会を中心とした推進体制の充実が必要である。</p>
-------------------------	---

【ACTION (改善・改革)】

<p>問題点・課題を踏まえた施策構成事務事業の改善・改革や新規事業についての考え方</p>	<p>四季を通して観光客の誘客を図るため、大村公園の桜の老木及び老朽施設の整備を行い、ライトアップの増設等の充実化による魅力アップを進める。</p> <p>また、キリシタン史跡の散策（巡礼）マップを作成し、起点からの歩行による周遊観光を促す取組みを進めるとともに、キリシタン史跡等の周辺に駐車場及びトイレ等の整備について、調査・検討を行う。</p> <p>国内外の観光客の誘客を図るため効果的な情報発信を行うため、パンフレットの制作や観光アプリ「よかトコなび」の充実を図るとともに、観光スポット等へのWi-Fi環境の整備を継続して進める。</p> <p>更には、観光客の受け入れ体制の強化を図るため、観光コンベンション協会と連携し、ガイドの育成やおもてなしセミナーを開催する。</p>
---	--

平成30年度新規事業

事業名（仮称）	担当課	H30年度見込	対象・事業概要など
		事業費	
1			
2			
3			
4			
5			
		0	

【評価調整委員会意見】

1	<p>施策推進担当部意見のとおり</p>	
<p>《特記事項》</p>		

【最終評価（都市経営戦略会議）】

1	<p>評価調整委員会意見のとおり</p>	
<p>《特記事項》</p>		